

## 日本ブランド発信事業 日本の伝統芸能『能』と能面

平成 27 年 11 月  
「日本ブランド発信事業」専門家  
伝統工芸士 北澤秀太

私は平成 27 年 11 月 18 日より 30 日まで外務省日本ブランド発信事業海外派遣専門家として、スロベニア・クロアチア・オーストリア・ルーマニアの四カ国で、能の解説と能面作りの実演をして参りました。どの会場も満員となり、とても熱心に講義を聞いて下さいました。以下行って参りました事業内容と感想を記します。

### ■11 月 19-21 日 スロベニア(リュブリアナ・プトウイ)

19 日 朝スロベニア国営放送『おはよう』に生出演。スロベニア民俗学博物館にて講演。リュブリアナ大学文学部にて講演。

20 日 車で 2 時間程西部に移動しクーレントという伝統的な祭りで有名なプトウイ市へ。そこで祭りに使う仮面を製作している工房を訪問し職人と交流をした。

21 日 スロベニア国立オペラ劇場を訪問。舞台美術スタッフと技術的な意見交換をする。その後オペラ『カルメン』を鑑賞。



スロベニア 仮面工房訪問



リュブリアナ大学にて能の講演

### ■22、23 日 クロアチア(ザグレブ)

23 日 朝クロアチア国営放送の生出演。ザグレブ市学校博物館にて講演。ザグレブ市民俗学博物館にて講演。夜は井出大使主催交流会にて、博物館館長・ザグレブ大学教授と親交を深めるとともに、意見交換を行う。

■24、25日 オーストリア(ウィーン)

24日 オーストリア応用博物館にて講演。

25日 ウィーン大学日本語学科にて講演。また同大学、日本語学科・演劇学科の学生を対象に、狂言面を使った即興劇のワークショップを行う。



クロアチア国営テレビ出演



ウィーン大学にて能面彫刻実演

■26、27日 ルーマニア(ブカレスト・シビウ)

26日 ブカレスト農民博物館にて講演。

27日 石井大使主催交流会にてシビウ市長・シビウ民俗学博物館副館長と親交を深めるとともに、意見交換を行う。

28日 シビウ民俗学博物館附属野外博物館を視察。シビウ民俗学博物館にて講演



ブカレスト農民博物館にて能面彫刻実演



ルーマニアの仮面作家との交流

以上のような活動をしました。

また講演内容は、まずパワーポイントの映像を使い能という伝統芸能一般について解説しました。特に謡や囃子の掛け声、面を用いた狂言の演技に関しては実演もしました。次に能面彫刻の実演、最後に展示した能・狂言面についてそれぞれ解説しました。今回の派遣で私が心がけたことは実際の職人の仕事ぶり、能舞台で使っている本物の能面を見ていただくという2点です。そこで大使館の方に畳を用意していただき、日本から檜の角材と彫刻刀を持っていき普段の仕事場と同じ環境で、彫刻の実演をしました。削りたての檜の良い香りや、カンカンとリズムカルに木を彫る様子を感じていただけたと思います。また能・狂言面9面・のこぎりやかんな、特殊な刷毛など独特な道具も持参し展示しました。参加者は子供から年配者まで幅広く、質問も能という芸能に関する事、道具や素材のこと、後継者問題など多岐に渡りました。

今回の派遣で成果があった点としては、現地の民俗学や日本文化を研究している学芸員や大学教授と親交を深められたこと。また日本語や日本文化を学んでいる学生と多く触れ合えたこと。舞台芸術家や伝統工芸士と互いの技術や仕事を続けていく上での問題点について意見交換できたことなどが挙げられます。知り合えた多くの方々とは今後も連絡を取り合っていくことになりました。また早くもクロアチアから文化イベントの企画に関する連絡がありました。講演を通して日本の伝統文化に関する関心の高さに驚かされる毎日でした。今後も継続して日本の伝統工芸を世界に紹介していけたら良いと考えています。

最後に、大使館職員の支援もあり講演活動に集中でき、成果を上げることができました。訪問した各都市とも能の公演を切望していました。今回私の講演を聞いてくれた方が、近い将来実際の能を鑑賞できる機会があることを祈っております。

#### 【参考リンク】

[外務省「日本ブランド発信事業」ウェブサイト](#)

[葛飾区伝統産業職人会 ウェブサイト](#)